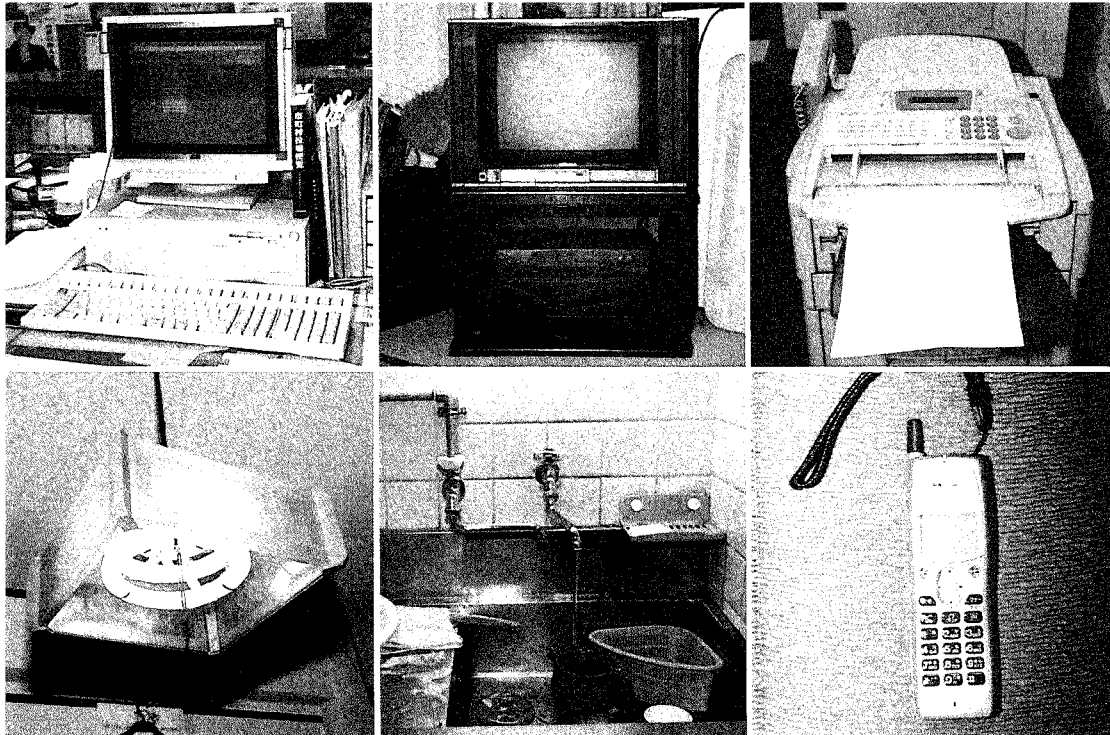


特集2

西暦2000年問題をご存じですか？



あなたの家庭も万が一に備えての対応を！

西暦2000年問題ってなに？

世界的にはY2K問題などとも言います

ニュースや新聞などの報道でご存じの方も多いと思いますが、西暦2000年問題とは、2000年をはずさず、コンピュータのシステムが狂ってしまう可能性があることです。

今のコンピュータは、西暦の下二桁を読みとるシステムとなっており、一九九九年は九九年、二〇〇〇年は〇〇年となり日付の小(前後)が逆転してしまい、計算が正常に行われなくなっています。例えば、一九九六年生まれの子どもは二〇〇〇年には「〇一九六」マイナス「九六才」となり、年齢がマイナスなのでエラーとなってシステムが停止したり、マイナスが無視されて、本当は四歳の子どもが九六歳としてシステム上登録されてしまったりする可能性があります。

社会生活への影響は？

現時点では、社会生活への影響を誰もはつきりと予測できませんが、この問題を引き起こす主たる要因となっているのが、※マイクロチップです。

マイクロチップはコンピュータはもちろん、工場などの各種制御装置、車、テレビなどの家電製品に至るまであらゆるところに存在しています。

さらに、関連部署や関連企業のシステムの停止・誤作動の連鎖被害や、他企業・機関などの連鎖被害、また、電力・ガス・交通・通信などの社会生活基盤の停止による影響など、様々な被害が想定されます。

※マイクロチップ

演算装置や記憶装置を組み込んで、コンピュータの機能を持たせたもの